

元気な学校・地域をめざして

岩国市立麻里布小学校

校長 林 隆之

119人の新一年生を迎え、全校児童771人でスタートした令和5年度も、早いもので、1学期が終わろうとしています。この間、3年ぶりに全校児童によるマリニックを開催したり、読み聞かせや生け花教室など、多くの保護者や地域の皆様の御支援をいただいたりしながら、教職員一丸となって教育活動の充実に努めてきました。特に、マリニックでの各学年の表現は圧巻で、自信に満ちた表情で踊る児童の姿が今でも脳裏に焼き付いています。

今年度の重点目標は、確かな学力の形成、つながりを生かした教育の推進、心身ともに健全な児童の育成、やりがいを感じられる職場環境づくりです。中でも、「つながりを生かした教育の推進」では、「もの・ひと・こと」との交流を大切にした児童の自主性や所属感が高まる総合的な学習の時間、特別活動等の充実に努めていきます。先日、「元気な学校・地域をめざして」と題し、「こんな子どもになってほしい」という保護者や地域、教職員の願いを児童に伝え、まずは、挨拶で学校や地域を元気にしようと呼び掛けました。早速、児童会の運営委員会を中心に、自分たちにできることは何かを考え、実践に移す取組を進めているところです。

本校は、今後もコミュニティ・スクールや小中一貫教育を基盤とし、地域について学び、自分たちにできることを考えながら、自主性や所属感が高まる学習を行っていきますので、保護者や地域の皆様の御理解・御協力をお願いします。

令和5年7月

